

Title	日吉臺展覽會
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1932
Jtitle	史学 Vol.11, No.2 (1932. 7) ,p.172(318)- 177(323)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19320700-0172

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

日吉臺展覽會

神奈川縣橋樹郡日吉台本塾移轉敷地内には先住民の住居址及び五個の古墳あり、昨年五月三十一日、六月七日の兩日に互り第一號及び第三號古墳を發掘調査し、後者より鐵刀及び粘土槲、埴輪破片を發見したるが、(日吉墳發掘報告、柴田常惠(史學)十一卷一號所載)參照)今年度に入り第一期工事たるトラツク及び豫科校舎の地均し工事に着手すると共に、青石卒塔婆(板碑)、八枚、舞鳳狻猊鑑、彌生式土器など發見せられるもの多く、日吉台は、上代及び中古にかけて相當に住民多かりしことが證明せられた。三田史學會は、本塾體育會の後援の下に五月一日、二日及び六日に互り、第四號第五號古墳、及び豫科校舎敷地の先住民住居址二箇所を發掘調



會場の一部(説明せるは間崎教授)

第十一卷

第二號

(三八)

一七二

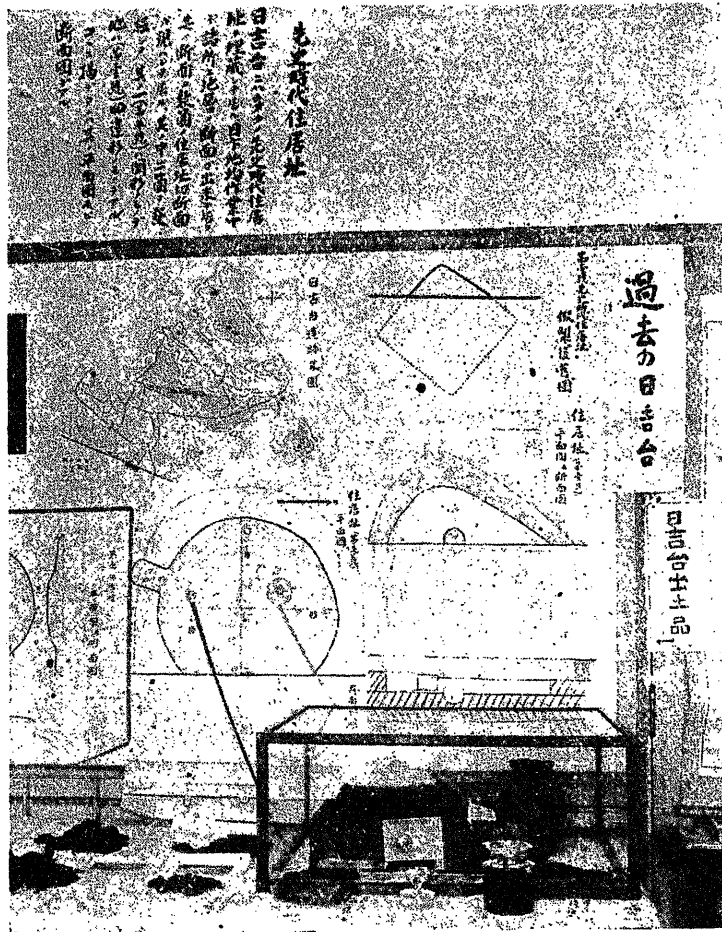
査し、住居址より、石器、土器の破片、爐跡、柱跡、鐵片等發見せられしをもつて、本塾創立七十五年祭を機とし、五月八日より十一日まで本館二階第二教員室内に之等の遺物を中心として、「過去及び將來の日吉台」と題する展覽會を開催した。

まづ向つて右側に先史時代住居址のプランをその出土品たる焼土、木炭、石器土器等と共に飾り、殊に第三號住居址より發見せられし土器をその出土状態の儘出品して來會者の目を惹き、次に各古墳のプラン、鐵刀、粘土槲、埴輪等の出土品、青石卒塔婆、その拓本、舞鳳狻猊鑑等を陳列し、正面及び左側には本塾出品の日吉台模型、將來建設せらるべき諸建築、諸運動場の配置圖、設計圖、その豫想圖等を配列して來會者の注目を惹き、中央卓右側には、參考品として大山史前學研究所より出品せ

られたる關東貝塚出土品を編年順に配列し、日吉台近傍箕輪、矢上貝塚より出土する土器と同一型なる諸磯式繩紋土器を初め、近傍出土品の中代表的標本を飾り、東北地方出土品、彌生式、祝部土器等に及び、同卓左側には、大山史前學研究所の貴重なる藏品たる歐羅巴舊石器各時代、代表的遺物、新石時代、スキタイ、支那、日本の青銅時代の遺物を編年順に配列し、場内向つて左側の卓上には本塾圖書館所藏の銅鐸、銅鉢等の青銅時代遺物、埴輪、祝部土器、玉等の古墳出土品、滿洲、朝鮮土器等を初め、堀梅天氏出品調布村上沼部出土六鈴鏡、彌生式土器等を陳列し、最後に土俗品として最近まで石器を使用せるニユー・アイランド(古へのビスマーク群島ノイ・メクレンブルグ島)

土人製作古代人形三體、人像柱二本、白聖像一對、アドミラルチ1島民の木製大食器(小嶺磯吉氏寄贈)及びスマトラ・バタク土人製作品多數(山中治輔氏より兩度にわたり圖書館及び本塾に寄附されしもの)を出品し、來會者の參考に供した。開期中常に多

數の觀覽者あり、日吉台の編年の概念を與ふると共に考古學的知識の普及に資すること多く、殊に將來の日吉台の設計圖及び想像圖は、その規模の宏壯なる頗る入場者の注意を惹き、展覽會は好評をもつて終了した。



陳列品の一部

今その出品物目録を示せば次の如し。

- 一、第一號先史時代住居址假製復舊圖 一枚
- 二、右の平面圖及び斷面圖 一枚
- 三、第三號先史時代住居址平面圖斷面圖 一枚
- 四、第二號住居址出土土器 一箇
- 五、彌生式土器 一箇
- 六、第三號住居址土器出土狀態 一箱
- 七、右寫眞 一葉
- 八、第一號住居址出土木炭 一箱

- 九、第三號住居址出土鐵器斷片 三片
- 十、第一號先史時代住居址石器 石斧(二)他に石片等 六個
- 十一、第三號住居址、爐跡の燒土 一鐵
- 十二、第一號先史時代住居址出土々器片

- 十三、第三號住居址出土石片 六個 (三田、四谷、日吉を指示す) 一軸
- 十四、第三號先史時代住居址出土土器片 六葉 有史以前 遺跡分布概念圖 一軸
- 十五、先史時代住居址寫真 六葉 三十七、東京灣沿岸 原史時代 遺跡分布概念圖 一軸
- 十六、第一號住居址第三號住居址寫真 八葉 三十八、石器時代東京灣復原圖(大山史前學研究所出品) 一軸
- 十七、第一號古墳平面圖及側面圖 一枚 三十九、日本繩紋式文化一覽表(同) 一軸
- 十八、第三號古墳北部斷面圖(直刀所在圖) 一枚 四十、日本石器時代經過一覽表(同) 一軸
- 十九、直刀所在圖(第三號古墳北部平面圖) 一枚 四十一、日吉方面測量圖(內務省復興局) 一枚
- 二十、第一號古墳出土土器片 一枚 四十二、日吉台附近遺跡分布圖 (石器時代遺跡、板碑、古墳、横穴を示す) 一枚
- 廿一、第四號古墳出土土器片 四十三、日吉台遺跡年表 一枚
- 廿二、第五號古墳出土土器片 四十四、日吉附近略史 一枚
- 廿三、第三號古墳粘土槨一部 四十五、南アフリカ博物館所藏岩窟壁畫の一部 (大山柏氏出品) 一枚
- 廿四、第三號古墳出土土器片 四十六、矢上貝塚貝層斷面實物標本 一箱
- 廿五、第三號古墳出土埴輪破片 一口 (以下大山史前學研究所出品) 一個
- 廿六、第三號古墳出土直刀 六葉 四十七、關東前期諸磯式繩紋土器(鶴見パンシ台出土) 一個
- 廿七、第一號古墳發掘寫真 四葉 四十八、關東前期駒岡の土器 一個
- 廿八、第二號、第三號古墳全景寫真 四葉 四十九、關東前期石斧 三箱
- 廿九、第四號、第五號古墳寫真 八枚 五十、關東前期骨角器 一箱
- 三十、青石卒塔婆 八枚 五十一、關東中期花積の土器 一個
- 卅一、右拓本 四葉 五十二、關東中期上本郷の土器 一個
- 卅二、日吉台板碑出土地寫真 一面 五十三、關東中期打製石斧(秩父) 一個
- 卅三、舞鳳狻猊鏡 一面 五十四、關東中期磨石斧 二個
- 卅四、右拓本 三箇 五十五、關東中期大形石鏡 一個
- 卅五、日吉台地質調查標本 三箇 五十六、關東中期顔面把手(相模勝坂出土)寫真 一枚
- 卅六、復興局編纂東京都市計畫道路網圖

五十七、關東中期土器寫真
 五十八、同 繪葉書
 五十九、岩手縣大洞貝塚人骨出土狀態寫真
 六十、關東後期眞福寺の土器
 六十一、關東後期良文村の土器
 六十二、埼玉縣眞福寺泥炭層出土漆器
 六十三、關東後期骨角器
 六十四、關東後期姥山貝塚出土人骨附貝輪
 六十五、關東後期石鏃
 六十六、關東後期獨鈷石
 六十七、關東後期石皿破片
 六十八、關東後期石劍
 六十九、繪葉書
 七十、東北龜岡出土瓶形土器
 七十一、東北是川出土アスファルト注口土器
 七十二、東北是川出土土席原體
 七十三、高田出土彌生式土器
 七十四、同上繪葉書
 七十五、彌生式隨伴石庖刀寫真
 七十六、祝部土器(國府)
 七十七、關東中期石棒(圖書館藏)
 七十八、北海道函館八ツ頭出土石砥(同)
 七十九、現用彌生式系土器(以下大山研究所出品)
 八十、太古より現代に至る自然及び人類文化發展圖解

三枚 八十一、同上説明表
 四枚 八十二、マンモスの齒
 一枚 八十三、犀の齒附顎骨
 一個 八十四、歐洲史前文化一覽表
 一個 八十五、エオリート(原石)
 一個 八十六、同 繪葉書
 二箱 八十七、シユレアン石器(暖期)
 一個 八十八、アシユレアン ファウストカイル
 一箱 八十九、アシユレアン繪葉書
 一個 九十、アシユレアン ポアンドマイン
 一個 九十一、ムステリアン ファウストカイル
 一個 九十二、クイードポアンの握り方圖(モルチエ考案)
 三枚 九十三、同 (ファイファー考案)
 一個 九十四、ポアンドマイン使用考案圖(モルチエ考案)
 一個 九十五、ラーリナシアン・グラトア及びグラトアカレネ 各一個
 一箱 九十六、ソリユートレアン ポアント・アン・フィエド・ローリエ
 一枚 九十七、ソリユートレアン石器及び骨器繪葉書
 一枚 九十八、後期舊石時代人の生活繪葉書
 一個 九十九、マグダレニアン動物彫刻模型
 一個 百、マグダレニアン骨鋸模型
 一個 百一、アジリアン赤鹿製骨鋸模型
 二個 百〇二、貝塚時代祖形斧
 一枚 百〇三、新石時代(北歐モンテリユス編年二期)薄形石斧

骨針各一個

百〇四、新石時代湖上住居系土器及泥炭

百〇五、南獨中歐系石斧

百〇六、スキーテン小刀

百〇七、同 銅斧

百〇八、支那戈

百〇九、支那周代貨幣、布幣、幣幣、刀幣

(田中荆三氏出品)

百一〇、和銅開寶(同)

百一一、銅銚(日本)(大山氏出品)

百一二、銅鐸(圖書館出品)

百一三、石器(普通部出品)

百一四、筑紫銅銚(圖書館出品)

百一五、福岡縣はつけんどん塚出土

甕棺破片(樋口君寄附史學會藏)

百一六、阿見村出土漁具(史學會藏)

百一七、佐賀縣佐賀郡西部道路出土土器

(梶原清氏出品)

百一八、彌生式壺(東調布町上沼部發見)

百一九、同破片(同所)

百廿、六鈴鏡(大正十五年三月上沼部發見)

以上三種堀梅天氏出品

百廿一、埴輪圓筒(圖書館藏)

百廿二、埴輪頭部(同)

百廿三、埴輪圓筒(稍不完全)

(間崎氏發見、芝山内出品)

百廿四、古墳副葬品(南京玉、滑玉小玉、合八十五、水晶切子玉三、

管玉五、瑠璃玉三、曲玉二、指環二、銅鏃)(圖書館藏) 五箱

百廿五、遠江出土祝部土器(同)

百廿六、大和出土祝部土器(同)

百廿七、伊勢出土祝部土器(同)

百廿八、旅順老鐵山出土土器(同)

百廿九、朝鮮慶州土器(同)

南洋土俗品

百三十、ヤップ島貝貨(同)

百三一、スマトラバクタク族石灰筒(同)

百三二、同木皮製容器(同)

百三三、同プスタハ(木皮製古書)(同)

百三四、同杖(同)

百三五、同腕輪(同)

百三六、同水筒(同)

百三七、同櫛(同)

百三八、同石灰入(濱口氏藏)

百三九、同プスタハ(同)

百四十、同プスタハ(本塾藏)

百四十一、同戰勝守札首輪(同)

百四十二、同首輪(同)

百四十三、同指環(同)

百四十四、同櫛(同)

一箱

一個

三個

一個

一個

各一個

一個

一個

一個

一個

三個

一個

四個

廿個

一個

一個

一個

一個

三個

一個

一個

一個

二個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

二個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

一個

二個

二個

二個

二個

一個

- 百四十五、同藥箱(同) 一個
 - 百四十六、同彈藥入(同) 一個
 - 百四十七、同財布(同) 一個
 - 百四十八、同燈明台(同) 一個
 - 百四十九、同皮楯(同) 一個
 - 百五十、同槍(同) 一個
 - 百五十一、スマトラバタク繪葉書 三枚
 - 百五十二、スマトラ、アラク族クリス(松本信廣氏藏) 一個
 - 百五十三、同アチー族クリス(本塾出品) 一個
 - 百五十四、バタク族占具(同) 二個
 - 百五十五、臺灣生蕃貝布(松本氏藏) 一個
 - 百五十六、ボルネオ土人クリス(圖書館藏) 一個
 - 百五十七、ニュー・アイルランド白聖製人形男女一對(本塾藏) 二個
 - 百五十八、同木製人像柱(同) 一個
 - 百五十八、アドミラルチー群島マヌス島土人製作木製大食器(同) 一個
 - 百五十九、ニュー・アイルランド土人製作古代人形(同) 一個
- (別室陳列)
- 百六十、ニュー・ヘブリヂース群島土人製作槍(圖書館) 三個
 - 百六十一、日吉台慶應義塾鳥瞰圖及設計圖(本塾出品) 一個
 - 百六十二、日吉台模型(同) 約卅枚
- その他參考圖書約四十四種五十八冊(圖書館その他より出品) 一個

昭和七年度春季研究旅行

昭和七年六月五日(日曜日)例年の如く三田史學會春期研究旅行を宇都宮方面に催す。占部教授以下教員學生一行十六名。史談會幹事田代氏の案内にて、先づ清巖寺國寶鐵塔婆を見、ついで二荒山神社、縣廳、下野新聞社を訪ね、午後自働車を驅つて長岡百穴を見、更に乗合にて大谷石窟佛に參詣し、ついで同附近の勝景、及び大谷石探掘場を見學し、宇都宮市に引返し、蒲生貞七氏宅に蒲生君平氏遺品を見、同夜歸京す。詳細記事は次第に掲載すべし。